

～すわこ文化村第49回企画～

前阿智村長

岡庭一雄氏講演会

「安倍首相への私の進言」

満蒙開拓の悲劇から、秘密保護法・戦争ができる国を問う

阿智村には満蒙開拓団の悲劇の歴史が刻み込まれている。約27万人にのぼる開拓団のうち長野県は全国断トツの3万3000人。特に阿智村のある南信州は8300人余と県内最多。「王道楽土」「幸せになれる」という宣伝のもとで、正しい情報が知らされないまま渡った満州で待っていたものはソ連侵攻による死の逃避行だった。そこには校長の指示のもと担任の先生が強引に説得し青少年義勇軍となった生徒も多数含まれていた。

国の言う通りに追隨していたら、自治体は、戦争荷担の、侵略の先兵になってしまう。地方自治にとって情報公開がいかに大切か、それが満蒙開拓に多くの人々を送り込んだ長野の村々の教訓である。…

満蒙開拓平和記念館 (阿智村)

岡庭一雄さん

南信州阿智村村長として今年2月まで16年(現在71歳)。その間に開設に尽力した満蒙開拓平和記念館は、開館1年目で当初予想の7倍を超える3万7000人が来訪し、悲劇の広がりや深刻さに絶句し認識を新たにしてきている。まさに、戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に語りつぐ拠点たらしめる存在である。「秘密保護法廃止をめざす長野県連絡会」呼びかけ人でもある。



日時

2014 6月8日(日)

午前10時～12時30分

会場

諏訪湖ハイツ(中2階) 大会議室
(岡谷市長地権現町 湖畔)

参加費

30歳以上500円・30歳未満無料

主催・すわこ文化村及び信州ML管理人会

お問合せ先 080-1040-7463 (すわこ文化村)